



ふるさと黒島！



黒島はやっぱり魚がおいしい！（20日はお魚さばき方教室を開きました）

後期課程全員が新教科「ふるさと黒島学」で、漁協女性部の支援を受け、お魚さばき方教室を実施しました。「地元で取れた魚のさばき方や様々なおいしい調理法を体験・味わうことで魚や調理法に関心を持たせ、郷土の食文化を継承していこうとする。」ことを目的としています。新鮮なアジやイトヨリ、鯛等の魚を刺身やフライ、つみれ汁にして、味わいました。後期課程の先生方も生徒と共に挑戦していました。



【感想 9年生】

お魚は、毎年お魚まつりでさばいているが、それでもまだまだ経験が足りず手際よくさばいている漁協の人を見てすごいと思った。

また、魚をさばいてみて、魚の気持ちになることができた。だから自然の恵みに感謝して、生き物をいただくことができた。これからもこの気持ちを大切にしていきたい。

ちょっとドキドキ！（相浦西小を訪問しました）

20日に、相浦西小学校に前期課程全員で訪問しました。担任同士が連絡を取り合い、一日そのクラスの時間割に沿って一緒に活動をします。相浦西小学校とは、毎年快く交流をさせてもらっていて、子供たちもとても楽しみにしています。30名を超える学級に、一人はいり、一日を過ごします。当然始めは緊張もするでしょう。でも、優しく受け入れてもらい、集団でしか味わえない活動を通して、欲目かもしれないが、少し成長したように感じます。受け入れる側も大変です。そのことに感謝しながら、この貴重な体験を大切にしていきます。

薬物乱用防止教室を開催しました！

11日の5校時、後期課程は、社会教育課の家庭教育推進の講座で「薬物乱用防止教室」を開催しました。学校薬剤師の武田先生を講師として、保護者や教職員も参加して、薬物乱用の脳に与える影響や依存性、たばこの害などを、ビデオを観たり、先生の説明を聞いたりして理解を深めました。折しも、芸能人やスポーツ選手の薬物依存や乱用がニュースになっている時期、生徒は真剣に先生の話聞いていました。

【感想 8年生】

僕は、薬局などの売っている薬でも使い方を間違えると「乱用」になることを初めて知りました。薬物にも色々な種類があり、幻覚などの症状があるので本当に怖いと思いました。

また、タバコなども吸っている人より、近くにいるの方が悪影響があるのがとても怖いことだと思いました。だから、タバコは絶対に吸いたくないと思います。ダメ！絶対の合い言葉を意識して生活します。

